

R7 年度研修 評価

研修名	訪問看護従事者研修会（新任者編）全日程				
領 域	訪問看護	会場	新潟県看護研修センター	受講料	会 員：15,400 円 非会員：46,200 円
対 象	募集数 30 名 応募数 25 名 受講数 24 名 会員数 22 名 非会員数 2 名 修了者 23 名				
日 時	令和 7 年 5 月 31 日（土）～11 月 8 日（土） 9：30～15：30				
ねらい（目標）	訪問看護に関連する知識や技術を理解、修得し、実践に活かすことができる				
講 師	1 須田真奈 新潟県福祉保健部高齢福祉保健課在宅福祉班 1 由良叡識 新潟県福祉保健部地域医療政策課地域医療整備室 1 古川総一郎 センター病院訪問看護ステーション 訪問看護認定看護師 2 丸山径世 新潟市居宅介護支援事業者連絡協議会 会長 2 白倉透規 医療法人立川メディカルセンター 立川総合病院 入退院支援部門 看護主任 慢性心不全看護認定看護師 3 瀬崎 学 済生会新潟県央基幹病院 リハビリテーション部 係長 呼吸専門理学療法士 4 佐々木祐子 新潟青陵大学大学院看護学研究科 教授 5 布川元子 たちかわ訪問看護ステーション 管理者 訪問看護認定看護師 6 後藤清恵 国立病院機構新潟病院臨床研究部 臨床心理・遺伝カウンセリング研究室 室長 認定遺伝カウンセラー・臨床心理士 7 布川元子 たちかわ訪問看護ステーション 管理者 訪問看護認定看護師				
内容・方法	○講義 1 日 5 時間 講義、グループワーク、演習 ○施設実習 調整した施設においてオリエンテーション、同行訪問、まとめ ○e ラーニング 受講者各自が自施設において動画受講、テスト実施				
結 果	○受講割合 80.0% 【達成・未達成】 アンケート結果 ・理解度 99.2% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度または研修目標の修得度 99.2% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・講義や実習を通して訪問看護師としての役割を再確認できた。 ・基礎知識や訪問看護に必要なスキルを学ぶことができ参加して良かった。 ・訪問看護の知識が深まり、また他の事業所の方と交流し、様々な情報交換や共有ができ良かった。 ・今までの看護観が変わった研修だった。訪問看護は利用者や家族が望むゴールに向かって多職種で連携し支えていく必要があり、そのために話を聞くことの重要性が分かった。 ・日々の訪問看護において、判断のもととなる知識が得られ不安が軽減した。				

	・訪問看護に関する学習ができないまま勤務を続けていたが、今回の研修を通して様々な分野の学習ができて良かった。 ・講義は分かりやすかったが講義時間が短かった。 ・もう少し座学が多いと分かりやすかった。
評 価・総 括	○目標達成の評価：<u>【研修会の目標は達成した】</u> 達成しなかった】 ・アンケート結果から各項目の満足度、理解度、目標達成度は90%を超えており研修会の目標は達成できた。講義の中で事例検討やグループワークを行うことで学びを深め、共有できていた。さらに実技や実習を通し実践的な研修内容であった。 ○総括 ・経験の浅い訪問看護師にとって、地域でその役割を果たすために必要な知識と技術を習得することができる貴重な研修機会であり、新任者同志の交流や情報交換の場としても必要な研修会である。この研修での学びや一人一人が決意したこと、今後の学習課題が明確になり、日々の業務における活力に繋がっていくことが期待される。また、新任者が訪問看護師として生き生きと活躍し続けられるようなフォローアップ研修が企画できると定着の一助となるのではないかな。
課 題	・研修項目の中で、講義時間が短かったとの意見もあり、時間内に重点的に学習できる内容や進行を事前に打ち合わせしていく必要がある。 ・「家族看護」については、訪問看護の対象である療養者と家族の特性を、新しい視点で学ぶ貴重な内容であるため、次年度は新任者以外の職員も参加できるよう公開講座の追加を検討していく。 ・資料の送付が研修日直前となることがあったため、送付時期を事前に講師と調整していく。
担当者	訪問看護推進委員